



T O K Y O ROPPOGI ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2750地区
創立2004年12月8日
東京六本木ロータリークラブ

超私の奉仕

国際ロータリークラブ会長

知り合って、楽しく学ぶロータリー

東京六本木ロータリー・クラブ会長

WEEKLY REPORT

2006. 3. 6

No. 28

— 卓 話 —

これからの日本

作 家 堺 屋 太 一 氏



堺屋太一でございます。2月から日本経済新聞に小説「世界を創った男—チンギス・ハン」を連載しております。歴史を遡るのでなく、チンギス汗から未来を読み取りたいと思っています。モンゴル帝国はアメリカ合衆国によく似ています。第一に、生まれたときは非常に小さい国で、拡大していくと全部本国になる。アメリカもそこに住んでいた人は全部アメリカ人になった。モンゴルもあらゆる人が帝国に加わりました。そして差別は全くなり、皇帝以外は完全に実力勝負でした。二番目はいわゆる大量報復思想です。遊牧民族は人口が少なく各地に駐屯軍を置くだけの兵力がないので、知事と60人のモンゴル兵だけを置く。もし反乱で知事が殺されるとモンゴル高原から10万の騎兵が来て、その地域のものを皆殺しにする。そんな噂が伝わると2度と反乱を起こす人がいなくなる。これをチンギス汗は実によく実行しました。その究極が核報復です。戦後は原爆が落ちることはありませんでしたが、アメリカは侵略があれば核報復を公言しました。三番目が最も重要でペーパーマネーです。モンゴルは始めから兌換しない紙幣を基軸通貨にした。モンゴルは大した産業がなく、すごい貿易赤字でした。おまけに税金が安くて財政も赤字。それでペーパーマネーを増発した。これはニクソンが金とドルの交換を停止したあとの状況と同じです。どんどん増刷するので価値は下がりましたが、それでも世界で通用した。モンゴルの経済官僚は利口で、お金も需給が均衡する限り通用する。流通量に見合う通貨の需要をつくれればいいと大規模なファンドをつくります。そのおかげで産業開発も猛烈に進み、モンゴル時代は大経済成長時代になります。それでバランスを保ったんですね。

今、団塊の世代が定年退職を迎えると年金の負担と熟練工不足で経済は困った状態になるといわれていますが、この予測は外れると思います。そもそも定年とは戦後日本特有の年功賃金、終身雇用を終わるときで、決して職場からリタイアするものではありません。前歴から切り離された労働者がどっと出てくるんです。賃金は下がり、そういう人を上手に使う企業は成長するでしょう。もう一つ、団塊の世代のマーケットが大きくなります。人口減少で経済と文化が衰退するといいますが歴史は逆です。人口減では生産性の低い産業が捨てられ、生産性の高い産業に人が集まる。一人当たり所得が上がって文化が盛んになり経済が発展する。そのために自由に労働力と資本が移動できる状態をつくる。これが規制緩和です。まさにチンギス汗のグローバル化の時代と同じ。そういう時代がこれからきます。そのときに日本がよき高齢化社会をつくる方に向いてくればと思います。



ニコニコBOX報告

大橋 寛治さん 浅田様、深田様、門田様、お三方のインシエーションスピーチ、ご苦労様でございます。楽しみに聞かせていただきます。

小西 恭子さん 皆様お揃いで楽しいおひなまつりをお過ごし下さいますように。

岡田 達雄さん ドイツから友人のDrキャメロンをお迎えしました。

宇佐見千嘉さん おひなまつりがもう間近ですね。

柏原 玲子さん もう3月になります。花粉が気になりました。

杉本 潤さん 会員選考委員会の皆さん今日も早くから有難うございました。

安井 悦子さん 松本様、パイオニア株式会社グリーン購入大賞、経済産業大臣賞の受賞、おめでとうございます。

浅田 豊久さん インシエーションスピーチさせていただきます。

中川 勉さん 今年は花粉もおそいようです。

渡邊 滋さん 二月はどうしてこうも早くすぎるのでしょうか。もう2日後は3月です。

2月27日	合	計	30,000円
	累	計	2,250,000円

卓話者の略歴

三浦 雄一郎 氏

1932年青森市に生まれる。北海道大学獣医学部卒業後、1964年イタリア・キロメートルランセに日本人として初めて参加、時速 172.084キロの当時の世界新記録樹立。1966年富士山直滑降。1970年エベレスト・サウスコル8000m世界最高地点スキー滑降（ギネスブック掲載）を成し遂げ、その記録映画〔THE MAN WHO SKIED DOWN EVEREST〕はアカデミー賞を受賞。1985年世界七大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。2003年、5月、次男で元オリンピック選手の豪太とともに世界最高峰エベレスト山（8848m）登頂。世界最高年齢登頂（70歳）と初の日本人親子同時登頂の記録を樹立（ギネス掲載）。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、全国に1万人いる広域通信制高校、クラーク記念国際高等学校の校長として、また行動する知性人として国際的に活躍中。記録映画、写真集、著書多数。

本日のプログラム

「挑戦は年齢を越えて」
～70歳、エベレスト登頂～
プロスキーヤー、
クラーク記念国際高等学校校長
三浦 雄一郎 様

次回のプログラム

平成18年3月13日
駐日ドイツ連邦共和国大使
ヘンリク・シュミーゲロー 様

東京六本木ロータリークラブ

会 長 小竹直隆 幹 事 小島 篤

会報・広報
委 員 長 安井悦子

会報・広報
副 委 員 長 渡辺 美智子

〈事務局〉〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL 4333-8773 FAX 4333-8774

〈例 会〉毎週月曜日 午後12:30～13:30

〈例会場〉グランドハイアット東京